

【Web 公開】

RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.13

概要

RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.13 を Web 公開しました。

本製品は、RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.12 に対し、サポート MCU の追加およびパッケージ内のモジュールを更新したものです。

本製品は、無償で提供します。

1. 製品の特長

(1) RX Driver Package とは

RX Driver Package は、マイコンの初期化、フラッシュセルフプログラミング、タイマ制御、UART 通信、A/D 等の基本機能や、USB、Ethernet 等の応用機能を利用するためのソフトウェアパッケージです。（OS レス環境向け）

製品パッケージ内容

- FIT ミドルウェアモジュール
- FIT インタフェースモジュール
- FIT 周辺機能用デバイスドライバモジュール
- ボード・サポート・パッケージ (BSP) モジュール

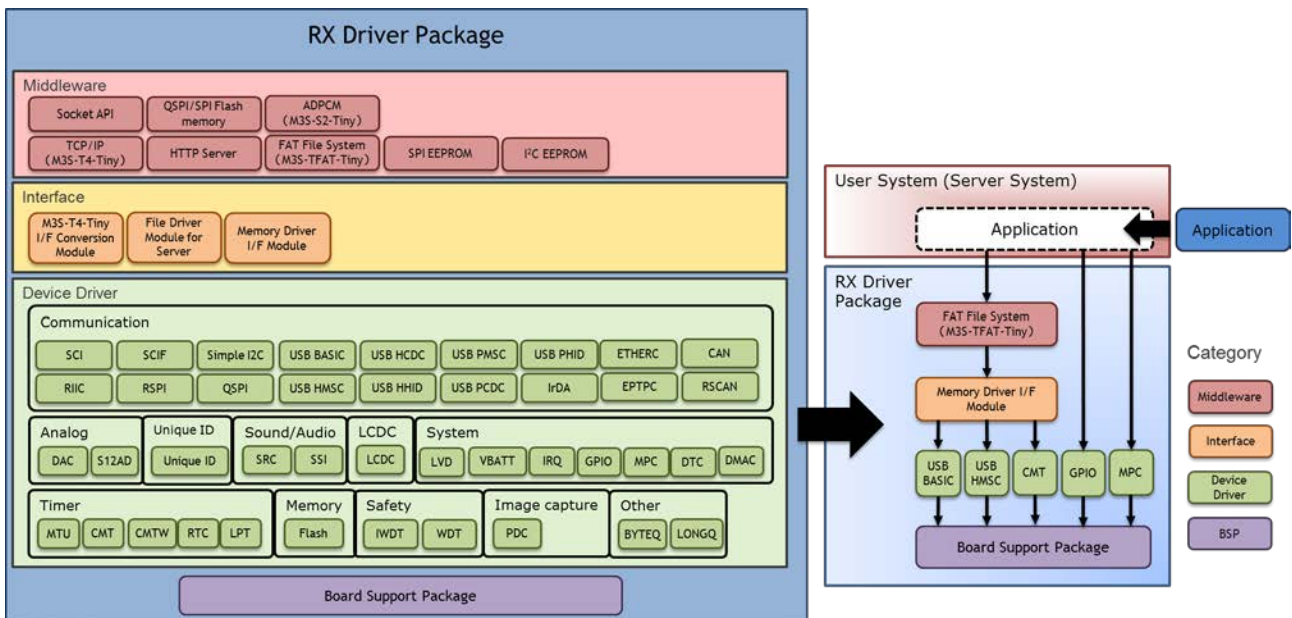


図 1 構築イメージ

(2) RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.12 から Ver1.13 への主な変更点

(a) サポート MCU の追加

- RX65N グループ (コードフラッシュメモリ容量 1.5M バイト以上) をサポート

(b) ドライバの更新

- ボード・サポート・パッケージ (BSP) : 上記 (a) の MCU をサポート
- FIT 周辺機能モジュール : 上記 (a) の MCU をサポート
- FIT ミドルウェアモジュール : 2 項に示すマイコンをサポート

2. サポート MCU

RX110、RX111、RX113、RX130、RX210、RX230、RX231、RX23T、RX24T および RX24U グループ
RX63N、RX64M、RX65N、RX651 および RX71M グループ

3. 動作環境

主な動作環境は以下のとおりです。詳細は、本製品のアプリケーションノート^(注)をご参照ください。

- ・統合開発環境 : e² studio V6.0.0 以降
- ・クロスツール : RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V2.07.00
- ・エミュレータ : E1、E20、E2 エミュレータ Lite

注 : アプリケーションノートの入手方法は、4 項をご参照ください。

4. 入手方法

e² studio で使用するアプリケーションノートを含む RX ファミリ RX Driver Package Ver1.13 を次のいずれかの方法で入手してください。

- ・ e² studio を起動し、スマート・コンフィグレータを用いて入手する方法 ^(注)
- ・ e² studio を起動し、FIT Configurator を用いて入手する方法 ^(注)

注：Renesas 公式 Web サイトにアクセスすることなく、e² studio 上から入手できます。

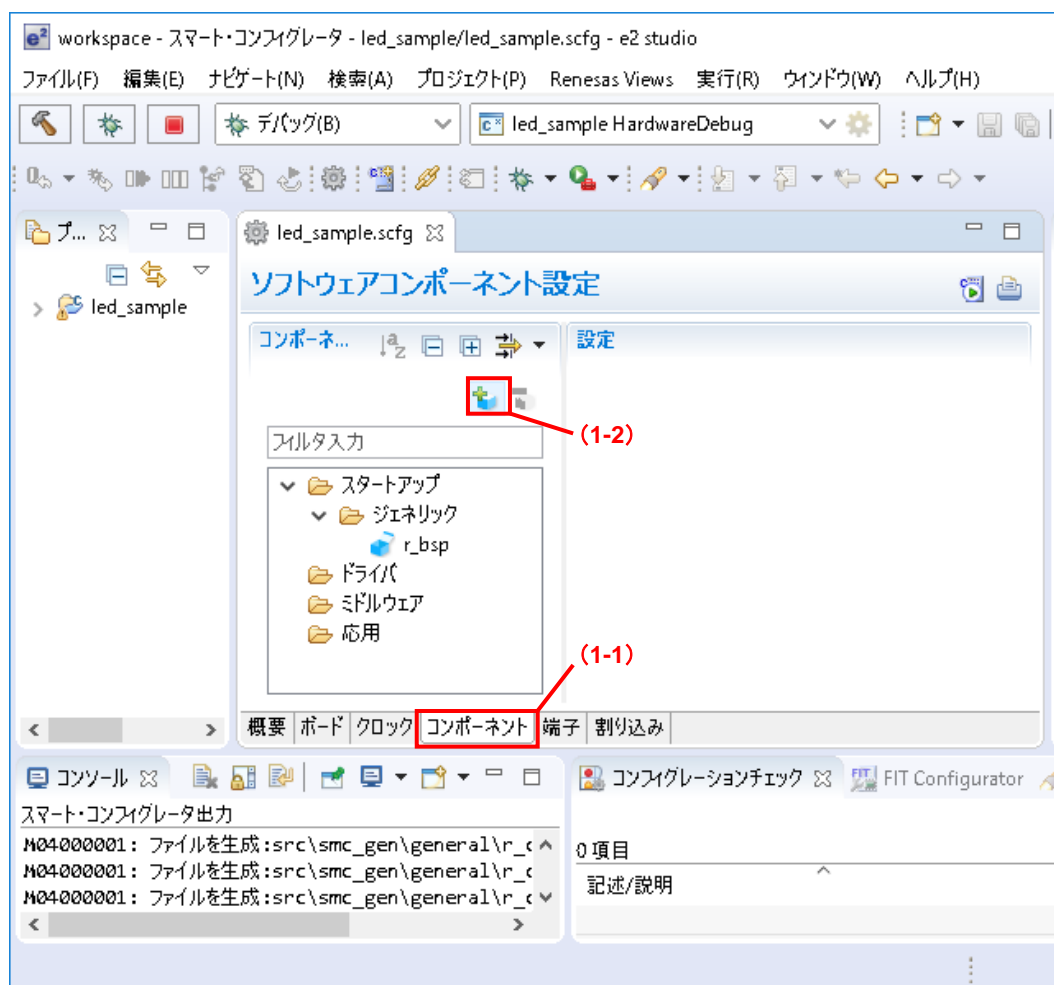
以下にダウンロード手順を記します。なお、画面例は、e² studio V6.0.0 を使用しています。

4.1 スマート・コンフィグレータを用いて入手する方法

e² studio でプロジェクトを新規作成し、“ソフトウェアコンポーネントの選択”画面までプロジェクト作成処理を進めてください。

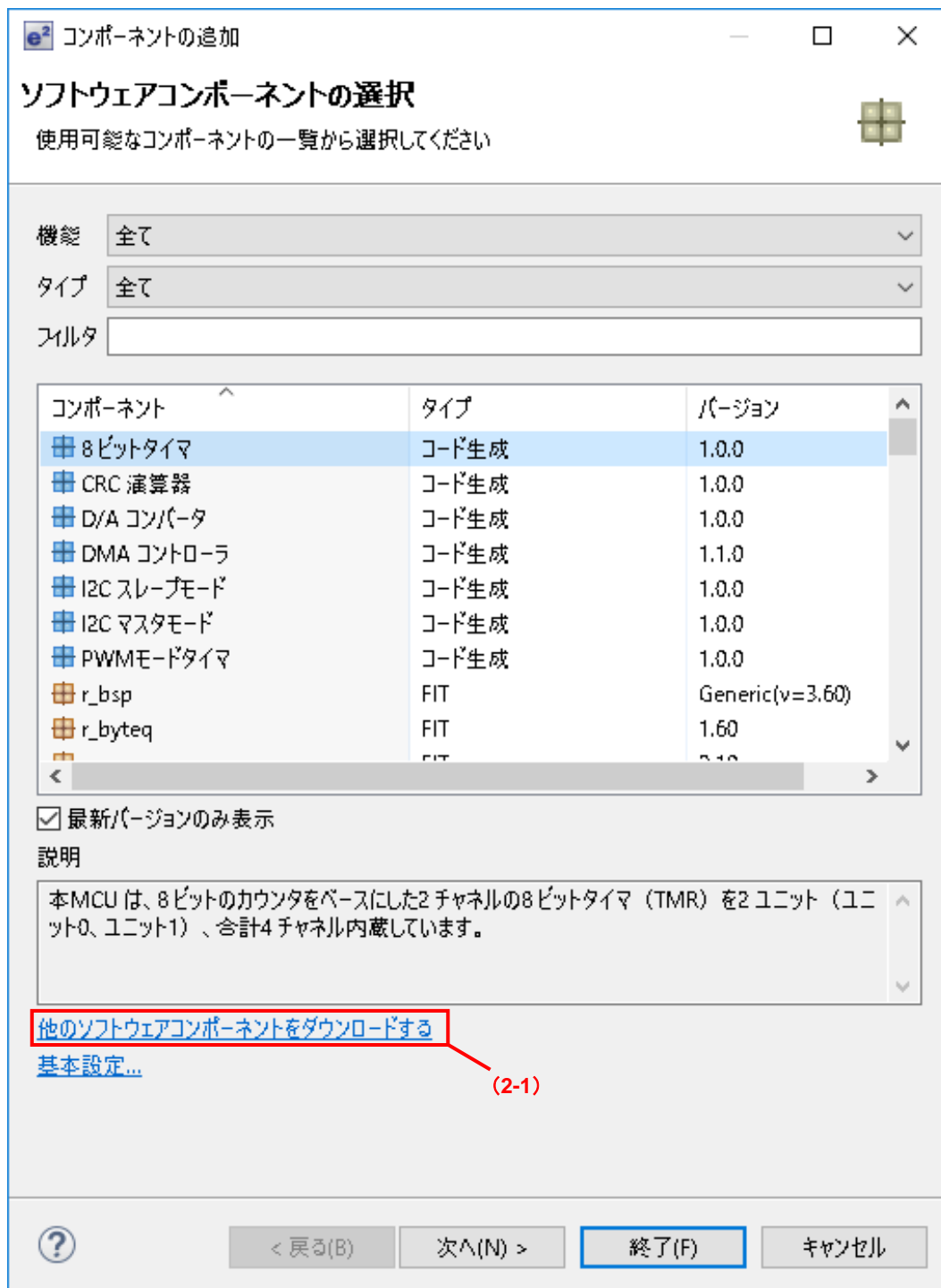
(1) “ソフトウェアコンポーネント設定”画面で、以下の設定を行ってください。

- (1-1) 「コンポーネント」タブを選択
- (1-2) 「コンポーネントの追加」ボタンをクリック



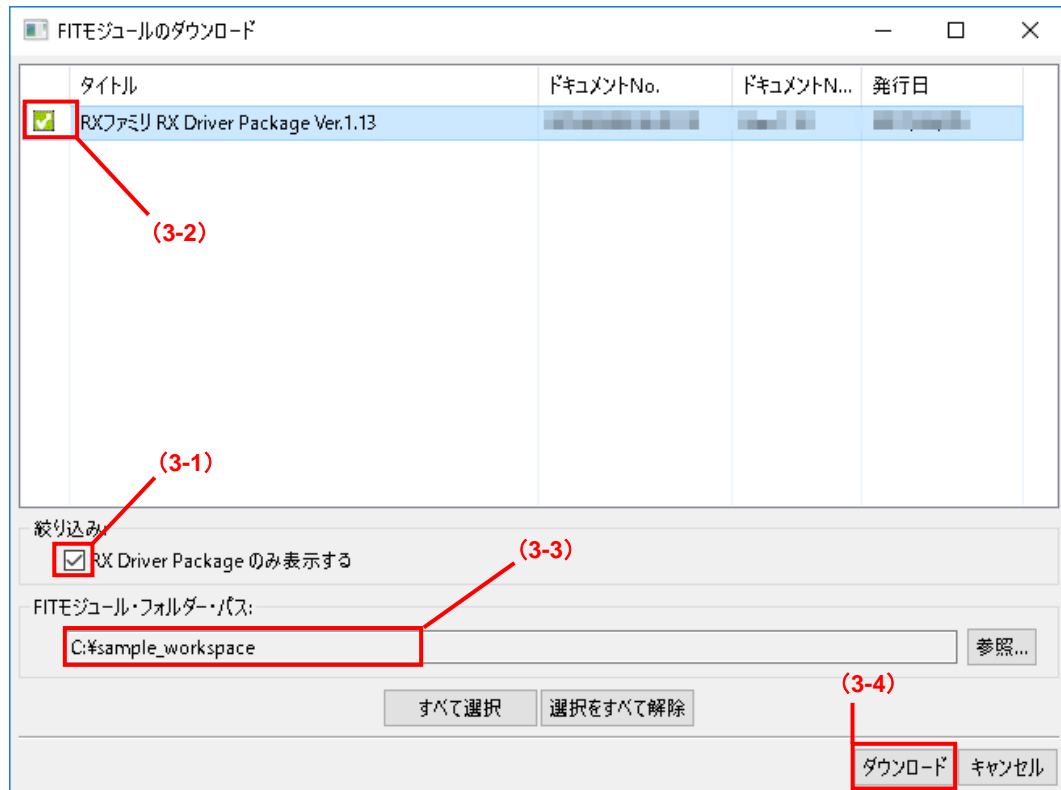
(2) “ソフトウェアコンポーネントの選択”画面で、以下の設定を行ってください。

(2-1) 「他のソフトウェアコンポーネントをダウンロードする」をクリック



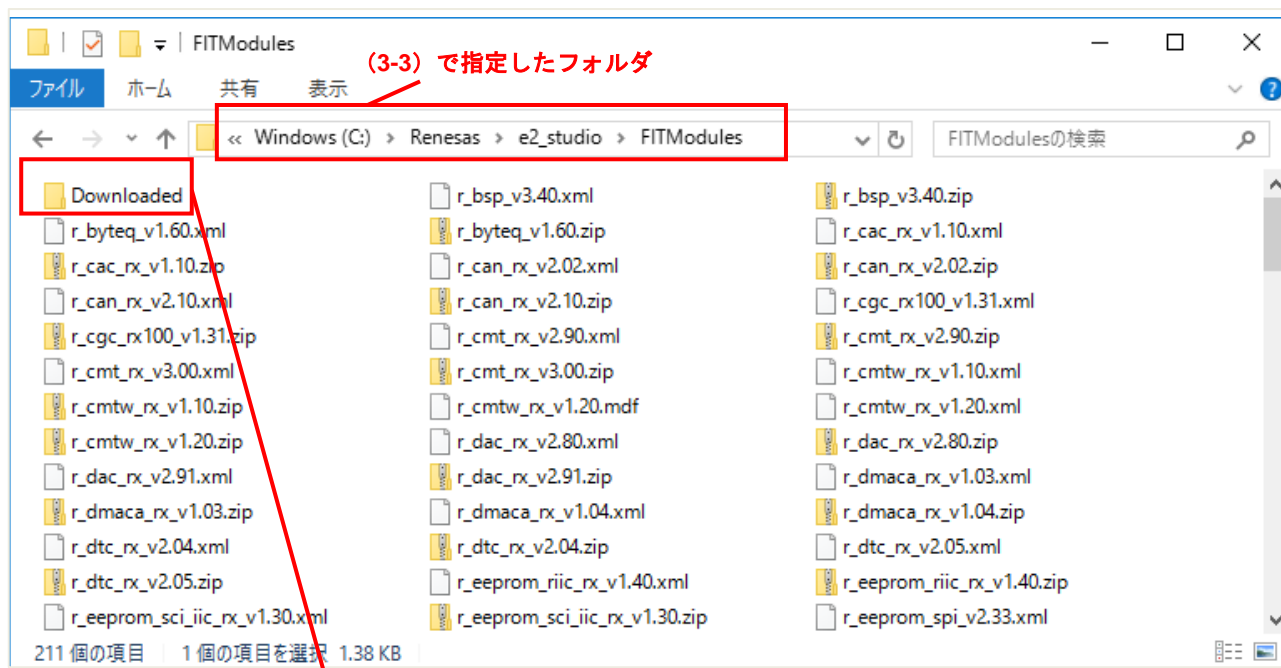
(3) “FIT モジュールのダウンロード” 画面で、以下の設定を行ってください。

- (3-1) 「RX Driver Package のみ表示する」を選択
- (3-2) 表示された「RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.13」をチェック
- (3-3) FIT モジュールの保存先を設定
- (3-4) 「ダウンロード」をクリック



(4) (3-3) で設定したフォルダに RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.13 が保存されます。

Downloaded フォルダには、アプリケーションノートを含む本パッケージの ZIP ファイルが保存されます。



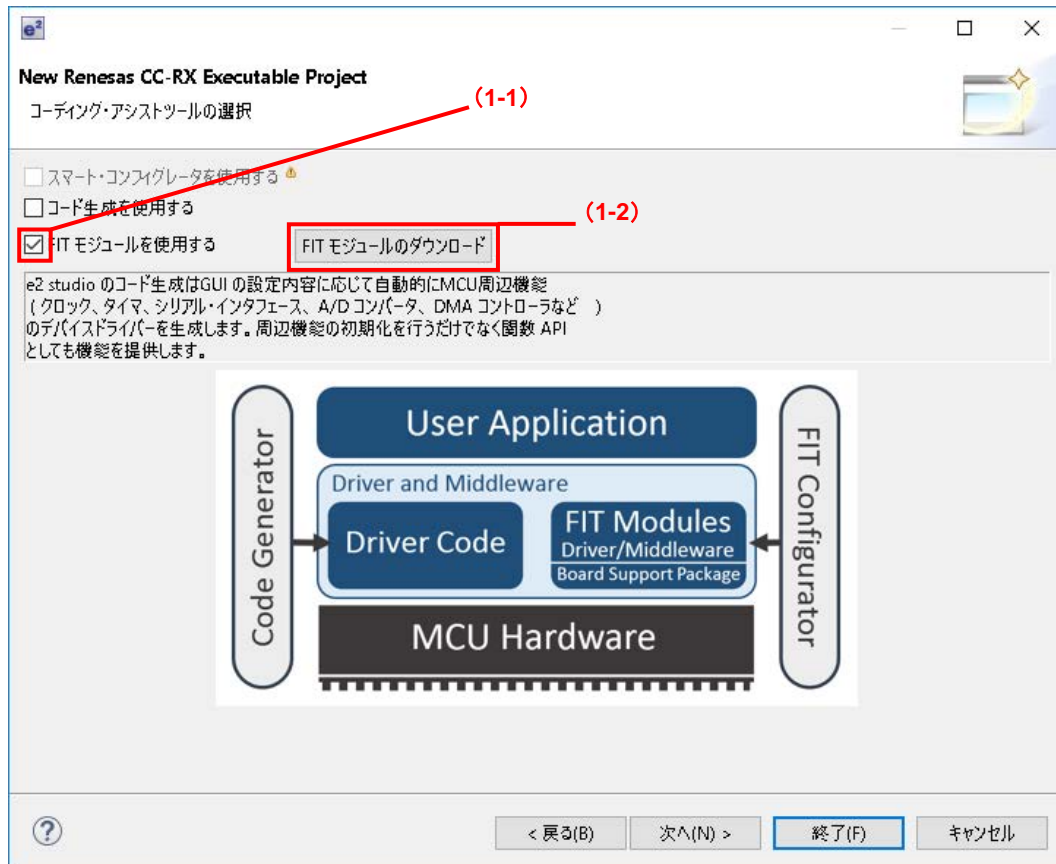
アプリケーションノートを含んだ本パッケージの ZIP ファイルが格納されています。
(an-r01an****jj****-rx-fit.zip)

4.2 FIT Configurator を用いて入手する方法

e² studio でプロジェクトを新規作成し、“コーディング・アシストツールの選択”画面までプロジェクト作成処理を進めてください。

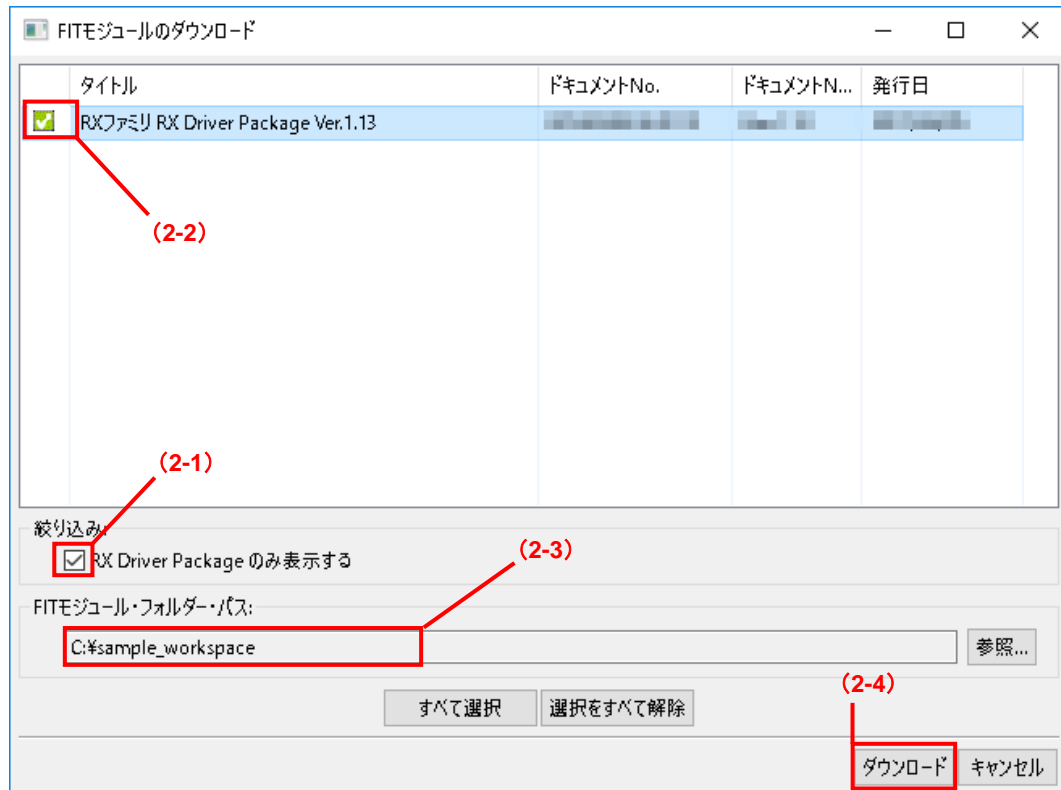
(1) “コーディング・アシストツールの選択”画面で、以下の設定を行ってください。

- (1-1) 「FIT モジュールを使用する」をチェック
- (1-2) 「FIT モジュールのダウンロード」をクリック



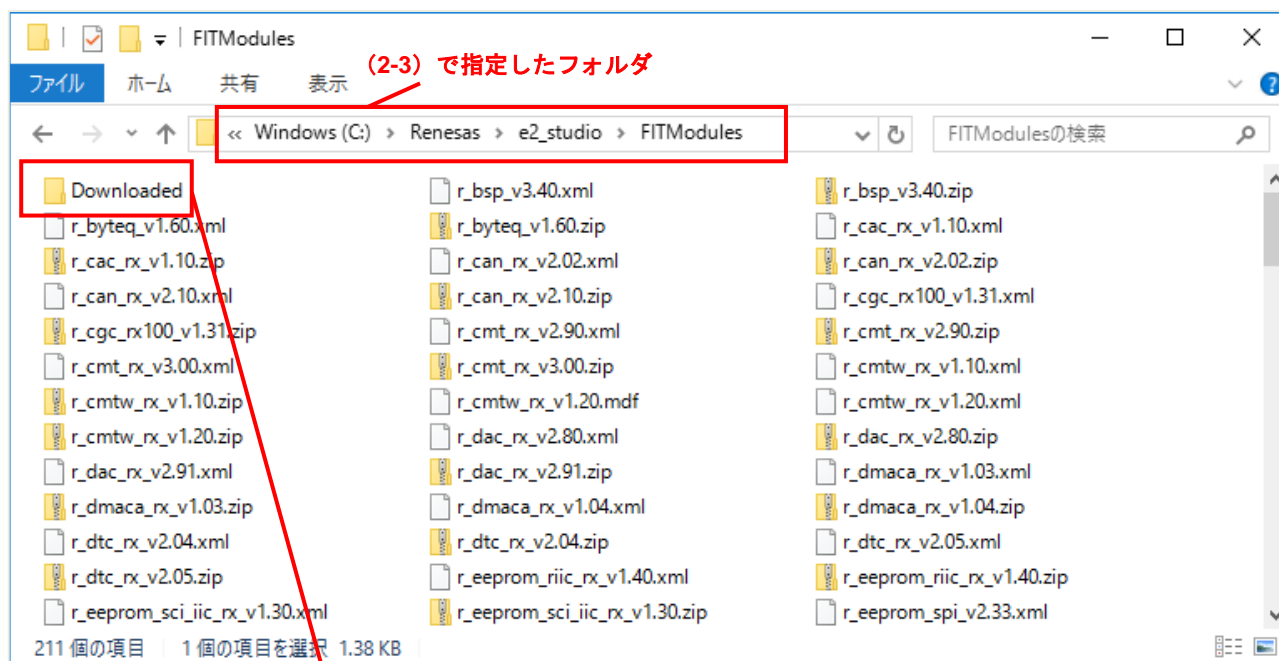
(2) “FIT モジュールのダウンロード” 画面で、以下の設定を行ってください。

- (2-1) 「RX Driver Package のみ表示する」を選択
- (2-2) 表示された「RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.13」をチェック
- (2-3) FIT モジュールの保存先を設定
- (2-4) 「ダウンロード」をクリック



(3) (2-3) で設定したフォルダに RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.13 が保存されます。

Downloaded フォルダには、アプリケーションノートを含む本パッケージの ZIP ファイルが保存されます。



アプリケーションノートを含んだ本パッケージの ZIP ファイルが格納されています。
(an-r01an****jj****-rx-fit.zip)

5. 付録

5.1 RX Driver Package 専用ページのご紹介

Renesas 公式 Web サイトでは RX Driver Package の専用ページを公開しています。

本ページでは、RX Driver Package に含まれる各種 Firmware Integration Technology (FIT) モジュールに関するバージョンアップ内容、注意事項情報および過去バージョンの RX Driver Package を入手することができます。

以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/rdp>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2017.11.16	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社
 〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先
<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。